

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 5 月 8 日

福岡県知事 殿

提出者

住所 福岡県福岡市  
博多区比恵町1番18号 (東カン福岡第2ビル3階)  
氏名 日東道路株式会社  
代表取締役 下川重光  
電話番号 092-451-5036

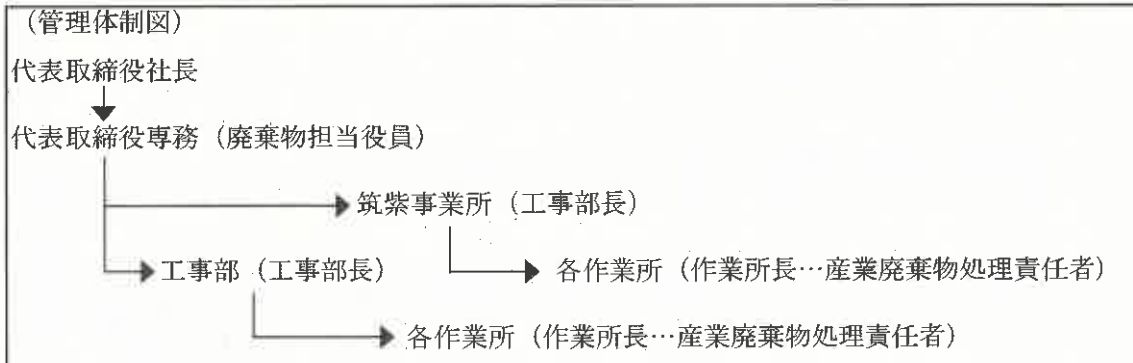
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日東道路株式会社 筑紫事業所
事業場の所在地	福岡県筑紫野市大字下見207
計画期間	令和5年4月1日 から 令和6年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	D. 建設業
② 事業の規模	完成工事高 92,000万円
③ 従業員数	30人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	舗装工事 コンクリート構造物取壊し及び舗装版取壊し：がれき類(As・Co) →再生処分業者に委託して再生砕石及び再生アスファルト合材として再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排出量	4,747 t	25 t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	排出量	9 t	15 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	排出量	5 t	19 t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
排出量	t	t	
産業廃棄物の種類			
排出量	t	t	
(これまでに実施した取組)			
設計及び施工計画段階において廃棄物の発生抑制を考慮した工法、資材等を採用する。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排出量	4,747 t	25 t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	排出量	10 t	16 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	排出量	6 t	19 t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
排出量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			
施工材料の搬入数量を適正に管理する。 可能な限り舗装打換工事を路面切削に変更するよう発注者と協議を行い、産業廃棄物の排出抑制に努める。			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	がれき類：Co・Asについて、発生時又は運搬時に分別する。 廃プラスチック類：原材料として使用できるものを分別する。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	がれき類：Co・Asについて、発生時又は運搬時に分別する。 廃プラスチック類：原材料として使用できるものを分別する。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

【前年度 ( 4年度) 実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
		全 処 理 委 託 量	4,747 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	110 t	t
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	4,747 t	t
	認定熱回収業者への 認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	紙くず	木くず
	全 処 理 委 託 量	9 t	15 t
	優良認定処理業者への 優 良 認 定 処 理 委 託 量	9 t	15 t
	再生利用業者への 再 生 利 用 委 託 量	9 t	15 t
	認定熱回収業者への 認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t
(これまでに実施した取組)			
施工計画において、廃棄物の発生を抑制する工法を検討する。			
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	全 処 理 委 託 量	4,747 t	25 t
	優良認定処理業者への 優 良 認 定 処 理 委 託 量	110 t	0 t
	再生利用業者への 再 生 利 用 委 託 量	4,747 t	0 t
	認定熱回収業者への 認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	紙くず	木くず
	全 処 理 委 託 量	10 t	16 t
	優良認定処理業者への 優 良 認 定 処 理 委 託 量	10 t	16 t
	再生利用業者への 再 生 利 用 委 託 量	10 t	16 t
	認定熱回収業者への 認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
できる限り優良認定業者を選定し、委託する。			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

		【前年度 ( 4年度) 実績】		
		産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
①現状	全 処 理 委 託 量	5 t	19 t	
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	5 t	19 t	
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	5 t	19 t	
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類			
	全 処 理 委 託 量	t	t	
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t		
(これまでに実施した取組)				
施工計画において、廃棄物の発生を抑制する工法を検討する。				

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	金属くず	廃プラスチック類
②計画	全 処 理 委 託 量	6 t	19 t	
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	6 t	19 t	
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	6 t	19 t	
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	0	0	
	全 処 理 委 託 量	t	t	
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t	t		
(今後実施する予定の取組)				
できる限り優良認定業者を選定し、委託する。				



産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

①現状	【前年度 ( 4年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 委 託 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 量	t	t
	再 生 利 用 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 量	t	t
	認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 量	t	t
	認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 委 託 量	t	t
再 生 利 用 業 者 へ の 量	t	t	
再 生 利 用 委 託 量	t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 へ の 量	t	t	
認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 量	t	t	
認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t	
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	0	0
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 委 託 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 量	t	t
	再 生 利 用 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 量	t	t
	認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 量	t	t
	認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	全 処 理 委 託 量	0	0
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 委 託 量	t	t
再 生 利 用 業 者 へ の 量	t	t	
再 生 利 用 委 託 量	t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 へ の 量	t	t	
認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t	
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 量	t	t	
認 定 熱 回 収 委 託 量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			